

この本を読み改めて掃除の大切を学ばせて
いただいたきました。

昨年の十月に岩永社長に銀座店でのお掃除
研修をしていただき、初めて掃除の奥深さを
学びました。その後、島根、大阪店スタツ
への研修、ステツプ3での発表と、少しづつ
自分の心におちていききました。

ですが今回、この本を読ませていただき
ことで、まだまだ自分の理解が甘かったこと
掃除に取り組む姿勢への真剣さが足りていな
かったことを反省しました。

掃除もそうですが、仕事で行っているル
ティンワークについての意識も見直し変えて
いく習慣が必要だと感じました。

掃除を真剣に取り組むことで、気がくとい
う感性を高め、小さなことを見過ごさないとい
う姿勢がエステティシャンとしてのお客様
の肌変化、体の心の変化に敏感に察知する力
に繋がってくると思っています。自分で知識を

高め、いくにと大切ですが、そういう目に

見えないうちで、気がつくという力を付けていくために掃除を真剣に取り組んでいこうと思いましたが。この意識の差も、ただ掃除をしなればいけないからしているのと、掃除の目的を理解して行っている人の差も積み重なり大差となるところだと思います。同じことでもしつかりと目的を理解し、取り組んでいきます。

また、70プロセス主義、絶対差の追求というところにとっても共感が出来ました。結果を出すすためにはどんな手段、道筋でも良いというわけではなく、何でこうなのか何でこれが良いかをそのお客様、ひとりひとりに提案することがか大切だと思います。そしてそのお客様の様々な状況、状態から70プロセスとしての最善を尽くしていくことなのだと思います。

その結果、どうお客様がご判断されるかが数字となり現れてくるものだと思います。

成果は大切ですが、そこに偏ることのない様に、あくまでプロセスを意識し取り組んでいきます。ありがとうございました。